

1月8日（木）新年、あけましておめでとうございます 今年もどうぞよろしくお願いいたします

2026年という新しい年を迎え、子どもたちの元気なあいさつと笑顔が学校に戻ってきました。

始業式では「継続は力なり」というお話をしました。小さな努力でも、積み重ねていくことで必ず力となり、子どもたち自身の自信と夢につながっていきます。3学期は一年のまとめとして、これまでの成長を確かめながら、次の学年への準備を進めていく大切な期間です。一日一日の学びを大切にし、友達と力を合わせながら、笑顔いっぱい自分の力を伸ばしてほしいと願っています。

本年も、保護者の皆様とともに、子どもたちの成長を温かく見守ってまいります。





1月9日（金）新しい年に願いを込めて…競書会がありました✍

3年生が、競書会でこれまでの練習の成果をしっかりと発揮し、新しい年に願いを込めて、「こう

ま」という文字を書きました。張りつめた空気の中、寒い体育館でも一人ひとりが集中し、真剣な表情で筆を運ぶ姿がとても印象的でした。

また、会場の準備や子どもたちへの声かけなど、多くの保護者・地域の皆様にご協力をいただき、子どもたちは安心して書き初めに臨むことができました。支えてくださった皆様に心より感謝申し上げます。

今回の経験が、子どもたちにとって新たな自信につながることを願っています。この後、他の学年でも競書会が予定されています。



●



● 対応の3原則を確認し、児童が安心して学べる支援の在り方を考えました

本日、校内研修として「QU 結果を読み解く『特別支援の視点』～『促す』支援へ 個の困り感に寄り添う学級経営～」をテーマに、三芳町教育センターからセンター長・指導主事の先生方をお招きし、全教職員で学びました。演習を交えながら、児童一人一人のつまずきや不安にどう寄り添い、安心して学べる学級づくりを進めていくかを考えました。

研修では、「児童も教師も守る対応の3原則」として、①身体接触は原則しない、②一人で抱え込まず組織で対応する、③保護者と共に考える、という大切な視点を全員で確認しました。また、最後に示された「一人一人の“もちあじ”は、みんなの宝物」という言葉は、子どもたちのよさを生かす教育の本質をあらためて思い起こさせるものでした。

今後も学校全体で学び合いながら、子どもたち一人一人が安心して力を発揮できる環境づくりに努めてまいります。



1月13日（火）競書会に新年の願いを込めて✍

今日は、4・5・6年生が競書会に取り組みました。2学期から練習を積み重ね、今日はそのすべてを出し切りました。寒い体育館での開催になりましたが、どの子も真剣そのもので、素晴らしい作品を仕上げていました。

今日も会場の準備や子どもたちへの声かけなど、多くの保護者・地域の皆様にご協力をいただきま

した。子どもたちは集中して書き初めに臨むことができました。支えてくださった皆様に心より感謝申し上げます。

新年の思いを込めた競書会、大成功でした。



3学期の美味しい給食が始まりました🍱

今日から3学期の給食がスタートしました。初日のメニューは、ごはん、三芳産長ねぎ入り白玉汁、鶏のから揚げ、三芳産にんじんしりしり、牛乳でした。白玉汁は、まるでお餅のような食感で、ぷにぷにつるつるしていてとても美味しかったです。鶏のから揚げは子どもたちが大好きなメニューです。みんなが「から揚げ、美味しかったよ〜」「サクサクでうまかったな〜」などと感想を伝えてくれました。

明日からも美味しい給食を楽しんでほしいと思います。

1月14日（水）めあてに向かって挑戦！笑顔あふれる跳び箱運動

5年生の体育では「跳び箱運動」に挑戦しています。開脚跳び、閉脚跳び、台上前転など、子どもたちは自分で立てためあてをもとに練習を重ねています。グループで技を見合い、アドバイスし合う姿はとても頼もしく、どの子も笑顔で楽しんでいます。「もっと高く跳びたい」「きれいに回りたい」と、友達と励まし合いながら挑戦することで、できたときの達成感もひとしおです。体を動かす楽しさと、仲間と協力する喜びを感じながら、運動への意欲を高めています。



3学期の委員会活動が始まりました😊

5・6年生の委員会活動が3学期もスタートしました。藤小をさらによくするために、子どもたちはそれぞれの委員会で工夫を凝らした取り組みを進めています。掲示物の作成や放送の工夫、環境の整備など、学校生活を支える活動に一生懸命取り組む姿はとても頼もしいものです。自分たちの力で学校をよりよくしようとする気持ちが、活動の中でしっかりと育っています。

これからも、子どもたちの主体的な取組を応援していきます。



1月15日（木）「備えあれば、憂いなし」避難訓練を実施しました 🚒

今日の業間休み、全校で地震・火災を想定した避難訓練を行いました。今回は「休み時間に災害が発生した場合」を想定し、緊急地震速報を受信後、地震発生、さらに職員室からの出火という複合災害を想定しました。児童は「身を守る行動→放送を聞く→体育館へ避難」という流れを落ち着いて実践し、避難経路や約束事「お・か・し・も・ち」を守りながら迅速に行動することができまし

た。訓練後は体育館と各教室で振り返りを行い、人命の尊さや火災予防の大切さについて考えました。最近、全国各地で地震や火災が多くなっています。ご家庭でもぜひ、災害への備えについてご確認ください。

今後も安全意識を高め、非常時に冷静に対応できる力を育てていきます。



1月16日（金） なかよしタイムで笑顔いっぱい😊

3学期最初の「なかよしタイム」が行われました。6年生がリーダーとなり、たてわりグループで楽しい時間を過ごしました。フルーツバスケットやじゃんけん列車、絵しりとり、いすとりゲーム

など、子どもたちが自分たちで工夫しながら遊ぶ姿が見られました。教室には笑い声が響き、学年を超えた温かいつながりを感じるひとときとなりました。3月に卒業を控える6年生との交流もあ
とわずかとなってきました。6年生の頼もしい姿と、みんなの笑顔がとても印象的でした。
これからも異学年交流を通して、やさしい心、思いやりの心を育んでいきます。



1月19日（月） 5年生が跳び箱運動「マイベストチャレンジ」に取り組みました😊

今日、5年生が体育で「跳び箱運動・マイベストチャレンジ」に取り組みました。今回は、埼玉県総合教育センターから先生をお招きし、子どもたちの学びをさらによくするための授業研究会として行いました。

子どもたちは、自分で決めためあてに向かって、「こうしたらもっと上手にできるかも」と考えながら、意欲的に挑戦していました。また、友達とやり方を教え合ったり、よいところを伝え合ったりする姿も多く見られ、お互いに励まし合いながら成長する様子がとても頼もしく感じられました。

これからも、仲間と一緒に力を伸ばしていく子どもたちの姿を大切に見守り、学校全体で応援してまいります。





1月20日（火） 「大切な命」について考えました💖

本日、5・6年生を対象に三芳町教育講演会を行いました。講師の稲井洋子先生（埼玉医科大学短期大学・助産師）から、「大切な命」をテーマにお話しいただきました。お母さんのおなかの中でどのように成長していくのか、そして生まれてくる瞬間にどれほどの力と苦しさがあるのかを、実際の経験や模型を使って分かりやすく伝えてくださいました。

また、「自分の命を大切にすることが、今をよりよく生きることにつながる」と、子どもたち一人一人に温かく語りかけてくださいました。講演後の児童の感想では、「お母さんにもっと感謝したい」「自分の命を大切にしたいと思った」などの言葉があり、心に深く響いた様子が伝わってきました。

自分の命、そして周りの人の命を大切にすることを改めて考える貴重な時間となりました。



1月21日（水） 3学期のクラブ活動、スタートです😊

3学期最初のクラブ活動が行われました。今日は強い寒波のため、晴れていても空気のとても冷たい一日でした。しかし、グラウンドでは子どもたちの元気な声が広がり、寒さを忘れるほどの活気に満ちていました。6年生がリーダーとなって声をかけ合い、下級生の動きをやさしく見守りながら、みんなでボールを追いかける姿が印象的でした。

友達と力を合わせ、笑顔いっぱいに活動を楽しむ子どもたちの様子から、3学期のよいスタートが切れたことを感じました。



1月22日（木） 3学期の国語の学習も楽しんでいます😊

3学期に入り、子どもたちはこれまでの学級での学びに自信を深め、友達と関わり合いながら意欲的に学習へ取り組んでいます。今日の3年生の国語の授業では、一人一人が主体的に活動し、学びに向かう姿がとても印象的でした。国語辞典を使って言葉の意味を調べたり、タブレットを活用して自分の考えをまとめたりするなど、目的に応じた道具の使い方も身に付いてきています。友達と教え合い、学び合いながら理解を深める姿に、子どもたちの成長を強く感じました。

3学期も、こうした学びを積み重ね、さらに力を伸ばしていけるよう支えてまいります。





1月23日（金） なかよしタイムで心もポカポカに😊

今朝のなかよしタイムでは、1年間縦割りグループを引っ張ってくれた6年生のリーダーへ、感謝の手紙を書く時間を持ちました。1年生から5年生までの子どもたちは、それぞれの心に残っている場面を思い浮かべながら、一文字一文字、丁寧に言葉を選んで手紙に思いをしたためていました。教室には私語もほとんどなく、真剣な表情でえんぴつを動かす姿がとても印象的でした。6年生が日々示してくれたやさしさや責任感が、確かに下級生の心に届いていることを感じる時間となりました。

この学びとつながりを、これからも大切に育んでいきたいと思います。



1月26日（月） 卒業に向けて校長室で会食を始めました😊今日から、三月に卒業を迎える6年生と、校長室での給食会食が始まりました。少し緊張した様子で校長室に入ってきた子どもたちも、給食の時間が進むにつれて、自然と笑顔が広がっていきました。会食の中では、「将来の夢や希望」について一人一人に話を聞きました。人の役に立つ仕事に就きたいという思いや、スポーツ選手として頑張りたいという夢など、どの話からも前向きな気持ちが伝わってきました。友達の話

にうなずきながら聞く姿も微笑ましく、心温まる楽しいひとときとなりました。卒業までの毎日を大切に過ごしてほしいと願っています。



1月27日（火） 本がひらく、未来への扉📖

本日、6年生が三芳町中央図書館の司書の先生方によるブックトークを体験しました。次々と紹介される本の世界に、子どもたちは目を輝かせ、読書が持つ力や広がりを感じ取っている様子でした。締めくくりに行われた1冊の読み聞かせでは、中学校へと進む子どもたちへの温かく力強いメッセージが紡がれ、教室は静かな感動に包まれました。真剣に耳を傾け、時折笑顔を浮かべながら物語の世界に浸る姿から、本が人の心を支え、未来へ背中を押してくれる存在であることを実感しました。この出会いが、これからの人生に寄り添う一冊へとつながっていくことを願っています。



1月28日（水） 「好き」が輝く時間 ― クラブ活動より ―

子どもたちが楽しみにしているクラブ活動がありました。運動系のクラブでは、体育館や代替地、教室に元気いっぱいの声が響き、仲間と協力しながら挑戦する姿が見られました。文化系のクラブでは、作品づくりや演奏、裁縫など、それぞれの興味を生かしながら集中して取り組む子どもたち

の姿が輝いていました。

どのクラブでも、学年を超えて笑顔で交流し、「できた!」「教えてあげるよ」といった温かい言葉が自然と生まれていました。子どもたちにとって、クラブ活動は自分の「好き」を伸ばし、仲間とつながる大切な時間です。

これからも、豊かな経験が積み重なる場として充実させていきます。



1月29日（木） 6年生と味わう“特別なカレー”🍲今週から給食の時間に6年生との会食を行っ

ています。子どもたちとおしゃべりしながら食べる時間は、私にとって何よりの楽しみです。子どもたちの将来の夢や今がんばっていることを聞いていると、そのまっすぐな思いに胸が温かくなり、こちらが元気をもらっています。

今日は、子どもたちに大人気のカレーライスが献立でした。6年生との会食では、笑顔いっぱいの会話に囲まれ、いつものカレーが何倍も美味しく感じられました。卒業を控えた6年生の頼もしさや優しさに触れ、残りの学校生活も一日一日を大切にしたいと感じました。